

さつきやま魂

崎山中学校より
4月21日 第2号
文責 校長 山下



令和二年度 学校経営について



今年度の学校教育目標は、「さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成」です。改めて、「ふるさと崎山人」として、古き良き伝統の「さつきやま魂」の誇りと自覚をもってほしいという願いを込めました。誇り（プライド）とは、そのことを名誉に思うことです。将来、たとえ五島を離れたとしても、自信をもって堂々と、「五島の崎山出身で、さつきやま魂の誇りをもっています。」と堂々と言える青年を育てたいと思います。そして、現在はもちろん、将来に向けてもふるさと崎山に貢献する青年になることを願っています。

学校だより1号で紹介しましたが、今年度の学校経営のキーワードは、「主体性」と「連携・協働」です。三つの柱として、

- ①一人ひとりに寄り添い、生徒の力可能性を信じる特別支援教育の推進
 - ②将来を見据えた教育の推進(自己鍛錬力、自己表現力、課題解決力)
 - ③ふるさと「さつきやま」に誇りをもちふるさとに貢献する教育の推進
- を全職員で実践します。これらをつまみえ、

- やる気を引き出す教科指導の充実(学習意欲の向上)
- 家庭・地域との連携・協働体制の構築(家庭学習、挨拶等)
- 自主的・主体的活動の充実(自己有用感の高揚)

を重点努力目標として設定し、学校教育目標達成を目指します。

さつきやま魂 (めざす生徒像)

先人から脈々と伝わる

- 自主
一友愛
一錬磨
一勤労
校訓
 - ・①進んで挨拶し、行動する魂
 - ・②ふるさと、人を愛する魂
 - ・③粘り強く、あきらめない魂
 - ・④奉仕の心で働き抜く魂
- 古き良き伝統を守り続けます

臨時休業について



先日お知らせしましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、明日から5月6日まで臨時休業となります。再度の臨時休業で心配のことはありますが、子どもたちにはもちろん、大切な御家族の生命に関わることでありますので、御理解・御協力をお願いいたします。

休業中の生活については、別紙文書を配付していますので、熟読していただき、健康第一を心掛け規則正しい生活を送ってほしいと思います。なお、感染症対策にともない、現時点において、1学期の行事を次のとおり変更しています。状況によっては、今後変更する行事等がある可能性があります。その際は、通信等でお知らせいたします。

- | | |
|----|--------------------------------|
| 4月 | PTA総会・部活動振興会総会 ↓(中止) |
| 5月 | 小学校での読み聞かせ ↓(2学期から実施) |
| 6月 | 1年生ひじき採り体験 ↓(中止、次年度実施) |
| | 心を見つめる教育週間 ↓(2学期に延期、親子球技大会は中止) |
| | 2年生職場体験 ↓(2学期に延期) |
| | 3年生福祉体験 ↓(2学期に延期) |

歓迎遠足に行きました

4月17日、午後から悪天候が予想されたため、時間を繰り上げて歓迎遠足を実施しました。箕岳に到着後、生徒会執行部企画のショートコート、Oxゲーム、ドッジボールを行いました。ドッジボールでは、1年生の強さに先輩達は圧倒されていました。あいにくの曇り空でしたが、子どもたちは楽しいひとときを過ごしました。執行部の皆さん、ありがとうございました。



「ちよっ」とい話

「おはよう」の朝の挨拶。一番身近な家族に対して、毎朝きちんと言っていますか。「おはよう」という挨拶は、自分の心を相手に向き合うためのひと言です。挨拶をする相手に対しては、次の三つの意味が込められた言葉だと言えます。

- 一、相手の存在を認める(あなたには私にとって、大切な人)
- 二、相手の幸せを祈る(今日も一日、どうか無事で)
- 三、相手との良好な関係を願う(今日も一日、よろしく)

少しの勇気を出して習慣にすると、プラスの心づかいを生活習慣にすることにつながります。(心を育てる言葉から)